



自治会役員になって、自治会館に行くことが多くなったが、その度に気づくのは、会館が多くの人たちに利用されているということだ。

利用団体名簿を見ても、香川商興会から子供会、寿クラブ、PTA、走友会そして鎌倉彫等のグループまで四、五十はあるだろうか。

活動内容も日本舞踊から詩吟、工芸、会議、研究会と多彩を極めている。

香川のように新住民の多いところでは、住民相互のコミ

### 自治会館を拠点に

## 香川のグループ活動

### スポーツ・文化等多彩

ユニケーションが大切であり自治会館がその広場として重要な機能を果たしているように思う。

写真上は、「より美しくより健康に」を目標とするジャズ体操グループ「ジャギーズ」。

下は静かにステップを踏む「社交ダンスクラブ」。石川宝作さんの指導で、ブルースからルンバ、チャッチャまで会員は十三人、うち男性は二人で「男性大歓迎です」とは石川さんのお願ひ。



# 広報 かがわ

第110号

編集発行  
香川自治会  
広報委員会  
興版印刷所

香川の人口  
9,993人  
男 4,996人  
女 4,997人  
香川の世帯数  
3,080  
(2.8.1.現在)

自治会館 竣工 昭和五十一年十一月、総建設費 二千五百万円。住民の特別寄付、千七百万円、自治会積立金、二百六十七万円、市補助、四百八十五万円に対応。

なお、敷地は亀井精一氏の寄贈による(香川の歩み)

### 環境整備

### コンクール

作文の部  
金賞

香川小四年 藤井有紀

香川をきれいに

一戸だての多いこの辺では犬を飼っている家が多く、朝夕、犬のさん歩をしているすがたを、よく見かけます。

しかし、こまつた事が、あります。それは犬のさん歩をしている時、自分のかい犬がふんをしても、きちんと、あと始まつを、していかない事です。そのため、歩いていると道路や道ぼたのあちこちに犬のふんが、落ちています。

知らずに、ふんでしまう事もあります。とくに夏は、ハエなどの虫がつきとてきたないです。

犬のかい主は、犬をかうと決めたからには、きちんと、ふんの始まつもしてほしいと思います。シャベルとビニールぶくろを持っていただけでそれを、使わなければ何にもならないと思います。そうしなければ、その周りに住んでいる人々にまで、めいわくをかけることになりす。

みんなの町、ひとりひとりが、そこに住んでいる人のことを考えて、行動できたら、きれいな町になると思います。

同コンクールの記事は三面に掲載。なお作文の部金賞作品は次号でも紹介します。

### 防災訓練

とき 11月18日(日) 午前中  
ところ 第一青少年広場

### 敬老大会

とき 10月28日(日)  
ところ 農協ビル

### 体育大会

と き 10月7日(日)  
8時30分開会  
雨天の場合は  
10月14日(日)  
ところ 香川小学校グラウンド  
一般種目はどなたでも自由に参加できます。ご家族そろっておでかけ下さい。

### 文化祭

とき 11月3・4・5日  
ところ 自治会館ほか

多数のご参加をお願いします。特に組長の皆さんは参加して下さい。

## 香川の秋を たのしく

# 香川の下水道

## 来年度から面整備へ

### 全域完了は十年計画で

文化的な都市生活は、公共下水道があつてはじめて実現する。その下水道が香川地区にようやくして布設されることになったが、果して各家庭につながるのは何時になるのだろうか。

七月五日、香川小学校において湘北地区市民集会在、根本市長はじめ市の幹部が出席して開催された(当自治会からは熊沢会長、古谷副会長等が出席)。この会場で下水道問題は大きな話題となった。この時の状況や市の下水道部に取材した話などを参考にまとめてみた。

#### 雨水・汚水の分流方式

まず、下の計画図のとおり汚水と雨水を別々に処理する分流方式が採用されている。処理場での浄化処理を的確に率にするためには、汚水だけを対象にした方が合理的で、雨水は一般河川に放流する計画である。したがって、香川地区も汚水幹線と雨水幹線は別々の系統となっている。

#### 汚水幹線は本年度で完成

香川第一汚水幹線は松風台から地区を斜めに南下し、新湘南バイパスの下を経て西久保方面へ通じるもので、すでに完成している。

香川第二汚水幹線は、北陵高校通り、香川駅前を経て、

新湘南バイパス下で第一幹線に合流するもので、昨年度事業で香川駅北踏切の南側地点まで実施。今年度(平成二年)度は、相模線踏切りを潜り湘南ローンテニスクラブ入口までの約五百米の工事を行う。工期は秋から来年三月末までの大工事になるので、住民の協力が必要となる。

#### 面整備は十力年の計画で

汚水幹線が完成すると、枝線で各家庭と結ぶ面整備工事に入る。市では、来年度(平成三年度)から下水道整備第七次五力年計画とし、さらに平成八年度から第八次五力年計画とし、合わせて十力年計画で面整備をすすめる方針である。

したがって、早いところは来年度からの第七次計画で、遅い地区は平成八年度からの第八次計画ということになる。この両計画の境界線については、湘北地区市民集会で、香川小学校を起点として東西に引いた線の南側は第七次計画で、北側は第八次計画という説明があつた。したがって

明確な境界が不明であるため下図には波状線として示した。計画が実施される来年度には、市から明確な説明があるものと思う。

第七次計画の詳細については現在作業中だが、いずれにしろ総事業費は大規模のものになる。

#### 南雨水幹線は

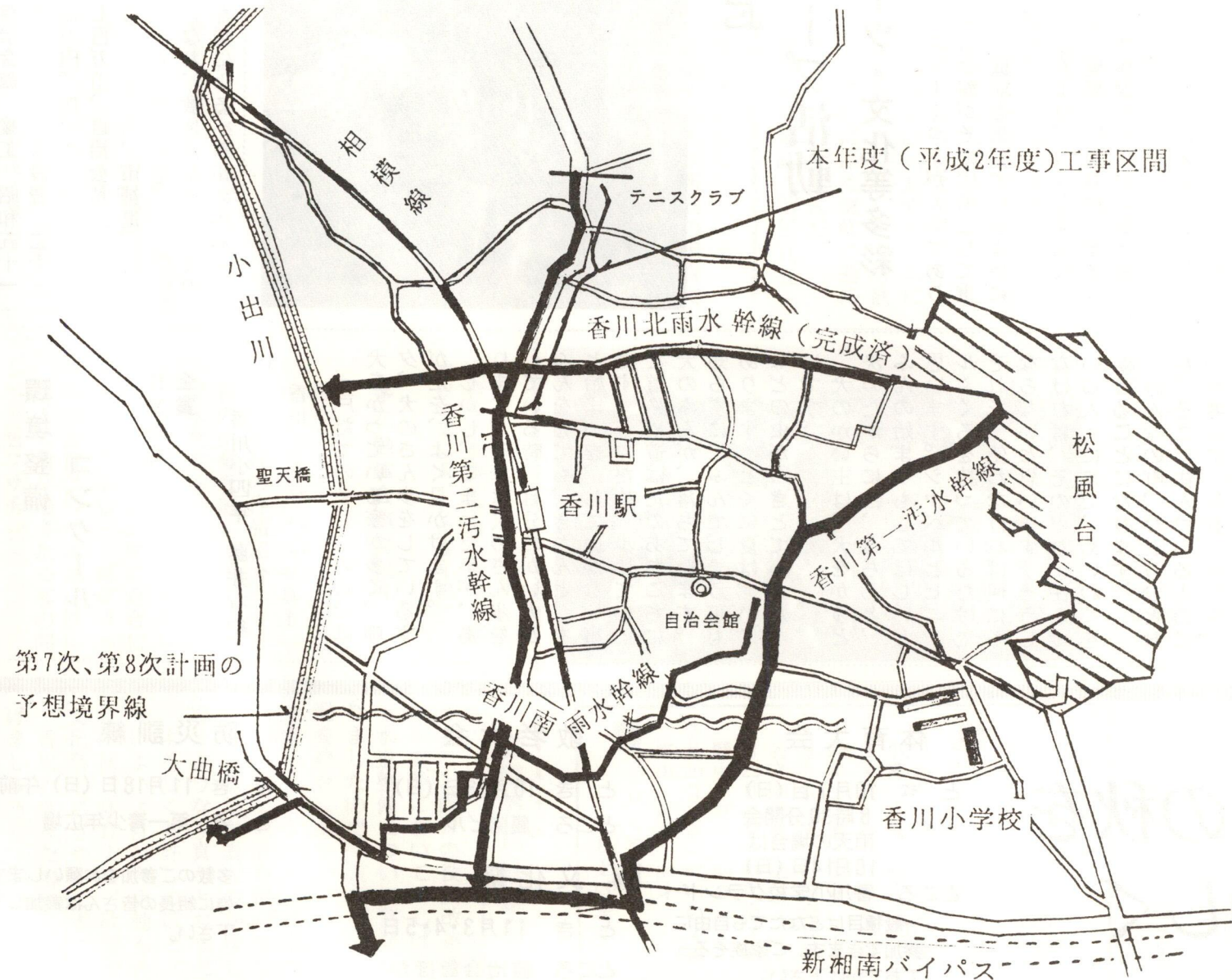
#### 区画整理事業と要調整

香川には、松風台から北地区を横断して小出川へ放流する北雨水幹線と、自治会館の裏から地産団地を経て、大曲橋の南地点で小出川へ落とす南雨水幹線とがある。

北雨水幹線は松風台団地の造成との関連で、十数年前に完成しているが、南雨水幹線は、地産団地から相模線を潜った地点まで平成初年度事業で実現した段階である。なお、今年度は管渠七十八米の延長を予定している。

しかし、南雨水幹線の計画線付近には、区画整理事業が予定されており、この進捗状況との整合が事業進展のカギとなっているようである。

## 香川地区の下水道計画





第一町内会長  
(自治会副会長)  
天利 和男

### 一層の連帯で まちづくり

この度はからずも自治会・町内会の大役を仰せつけられました。自治会活動につきましては全く経験がございません。然しながら長年香川に住し陰に陽にお世話に相なっており、ましてや生活環境の豊かな香川を故郷と考えてお

ります私にとりましては、微力ではありますが、皆様のご協力をいただき全力投球をいたす所存でございます。又、本年度における自治会の事業もこれから多忙を極める時期となります。従って皆様方会員の相互理解によって、より一層の連帯を深め住みよいまちづくりのためご協力の程お願い申し上げます。ご挨拶いたします。

### 新町内会長の あいさつ

町内会長は自治会活動をはじめ、地域活動の要となる人たちである。自治会の副会長として、市の地域づくり委員会、地区社会福祉協議会等に

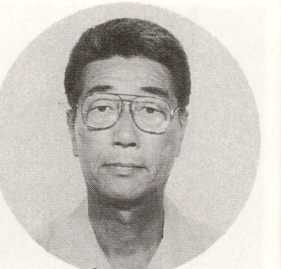


第三町内会長  
(自治会副会長)  
亀井 幸夫

### 駅周辺の 再整備を

香川に住んで四十五年私も熟年となった。当時は二百戸だったが今では三千戸。人口も一万人の大台を超えた。国鉄もJRに。SLが吐く火の粉で茅葺の農家ではボヤが多発した。平成三年には待望の電車が開通する。開発は昭和

四十年頃から始まり白鷺が飛んでいた水田は小出川河畔の一部を残して風前の燈だ。無秩序に建てられた家また家、田園都市香川のイメージは今昔物語になった。香川駅は市の裏玄関。市を代表するもう一つの顔だ。そこに第三町内会がある。都市基盤整備は遅れ、二十年間これといった公共投資がない。情ない話だ。駅周辺の再整備を願う一人である。

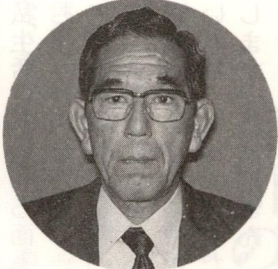


第二町内会長  
(自治会副会長)  
畑山 雅敏

### 自治会への 加入促進を

皆さん、平素暖かいご理解とご協力を賜わり、心より感謝を申し上げます。私、この四月から当役を仰せつかり、戸惑いの中で数ヶ月になりました。新参者故、先任の方々のご教示のもと頑張っています。参加、香川の振興のために、大切な役割を果している。町内会活動においては、組長から、会員の転出・転入、計報、防犯灯の修理等の届出

この香川は、世帯三、〇〇〇戸、人口一〇、〇〇〇人です。この中で自治会未加入世帯は約一割といわれています。この際全組長さんへお願いします。町内役員との連絡のもと未加入者の加入促進を図り、成る可く多くの方々に入会していただき、平和で、住みよい、この郷土のため頑張ろうではありませんか。



第四町内会長  
(自治会副会長)  
古谷 金政

### 自治会は 一本の樹である

自治会を一本の樹に例えれば会員は枝に咲く美しい花であり、組長はその花を支える小枝であり、役員や町内会長は枝であったり幹であったり、自治会長は地中深く根差し、会を支える「ねっこ」である。養分が不足すれば花や葉は

小さくなるし、水分が不足すればしおれてくるし、日当たりが悪ければ枯れてくる。そんなとき、こちらの枝に養分を、こちらの枝に水分を、こちらの枝に日照をといった会員や組長の生の声が速かに伝わりと活力のある樹(自治会)になる。

大きな花を咲かせたい!!

### 第七回環境整備ポスター 作文コンクール展

### きれいな香川 みんなの駅

### お花もにっこり笑ってる

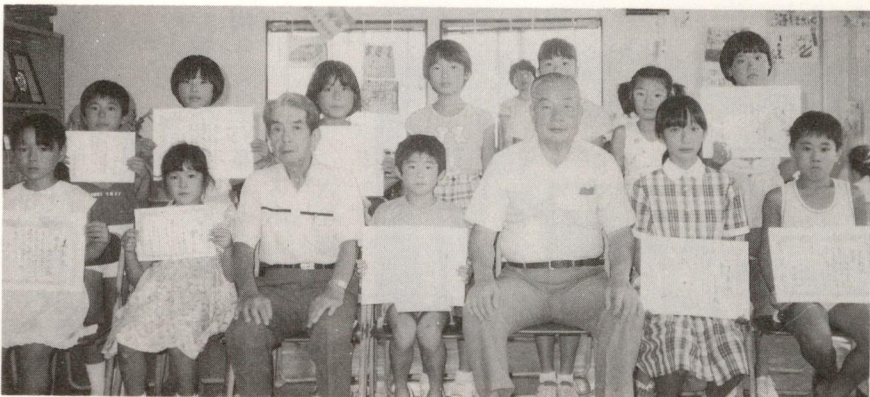
ことしも自治会主催による環境整備ポスター・作文コンクール展が開催された。応募総数は百十三点を数えこれは昨年の応募数に比べ大幅増で、作品もそれぞれ優れており好評だった。八月十三日、自治会役員を審査員として審査会を開いた結果、入賞者を次のとおり決定した。(敬称略)

#### ポスターの部

- 金賞 水島彩子 安江信一
- 銀賞 安江陽子 坪川奈美
- 鈴木優子 青柳みどり
- 銅賞 柴田真由子 島津典子
- 藤井有紀 武井宣子 吉田望美
- 塩川ゆうすけ 青柳知亜希 鈴木総史
- アイデア賞 伊藤裕子 宇留島茂 栗原 綾 宮沢大紀
- 川崎じゅん 佐藤まき子 星野まき 二木まなみ
- 努力賞 岡本はるな 野田祐介 角 普輔 山田雅晴 大野あや子 松尾博美 小松ゆか 島津はるか
- 会長賞 今泉裕行 松尾としひろ
- 協力賞 間門子供会

#### 作文の部

- 金賞 藤井有紀 武井宣子
- 大塚幸雄
- 銀賞 島津のり子 加藤小百合 飯沼絵美
- 標語の部
- 金賞 武井宣子(作品は見出し)



写真は、受賞した生徒と熊沢自治会長(右)、萩原環境整備委員長(左)

